

お施主様用

この書類にはお施主様への大切なご連絡事項が記載されています。

必ずお施主様にお渡しください。

845 SS-SKM_施①
2408T

施工業者様用

〈取扱説明書 / 施工説明書〉

板で組み立てる収納 シカクム

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実に守ってください。



禁止

・屋内専用

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

・床

本製品は沈み込みの大きな床や畳、カーペットの上には取り付けできません。ユニットや収納物の重量を支えられずに転倒や破損の原因となるおそれがあります。

・改造しない

棚板を抜く、方立を飛ばすなどの改造はしないでください。強度不足になり転倒や破損の原因となるおそれがあります。



必ずおこなう

・間柱・補強材等の下地処理

本製品は壁面に直接固定する製品のため、下地処理が不十分だと転倒の原因となる可能性があります。必ず所定の位置に下地を入れてください。

・同梱部品を使用

必ず付属の金具・ねじを使用して施工してください。他の金具・ねじを使用した場合に強度が不足して転倒や破損につながるおそれがあります。

・確実に壁面へ固定

本製品は壁面へ固定することで強度を持たせる構造となっており、固定が不足していると転倒や破損するおそれがあります。必ず所定の方法で壁面へ固定してから使用してください。

・水平・垂直に取り付け

本製品を施工する床面は水平であること、壁面は垂直であることを確認してから取り付けてください。

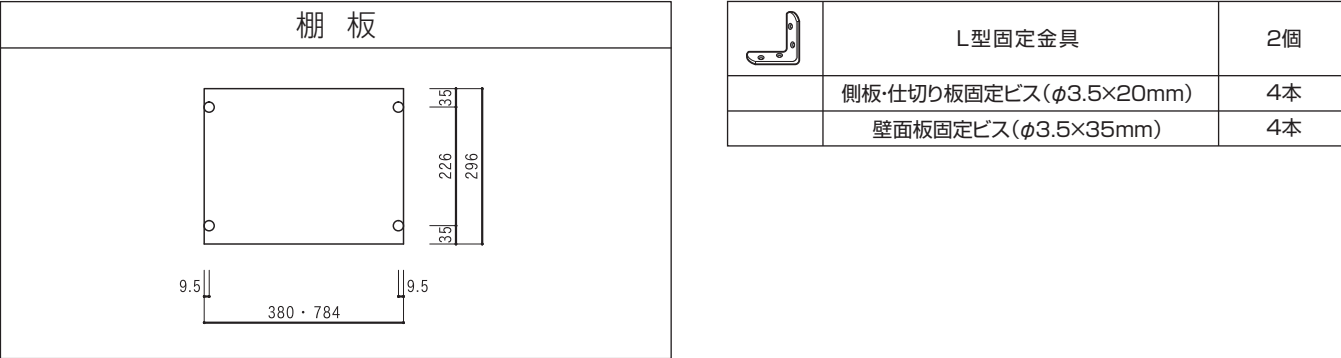
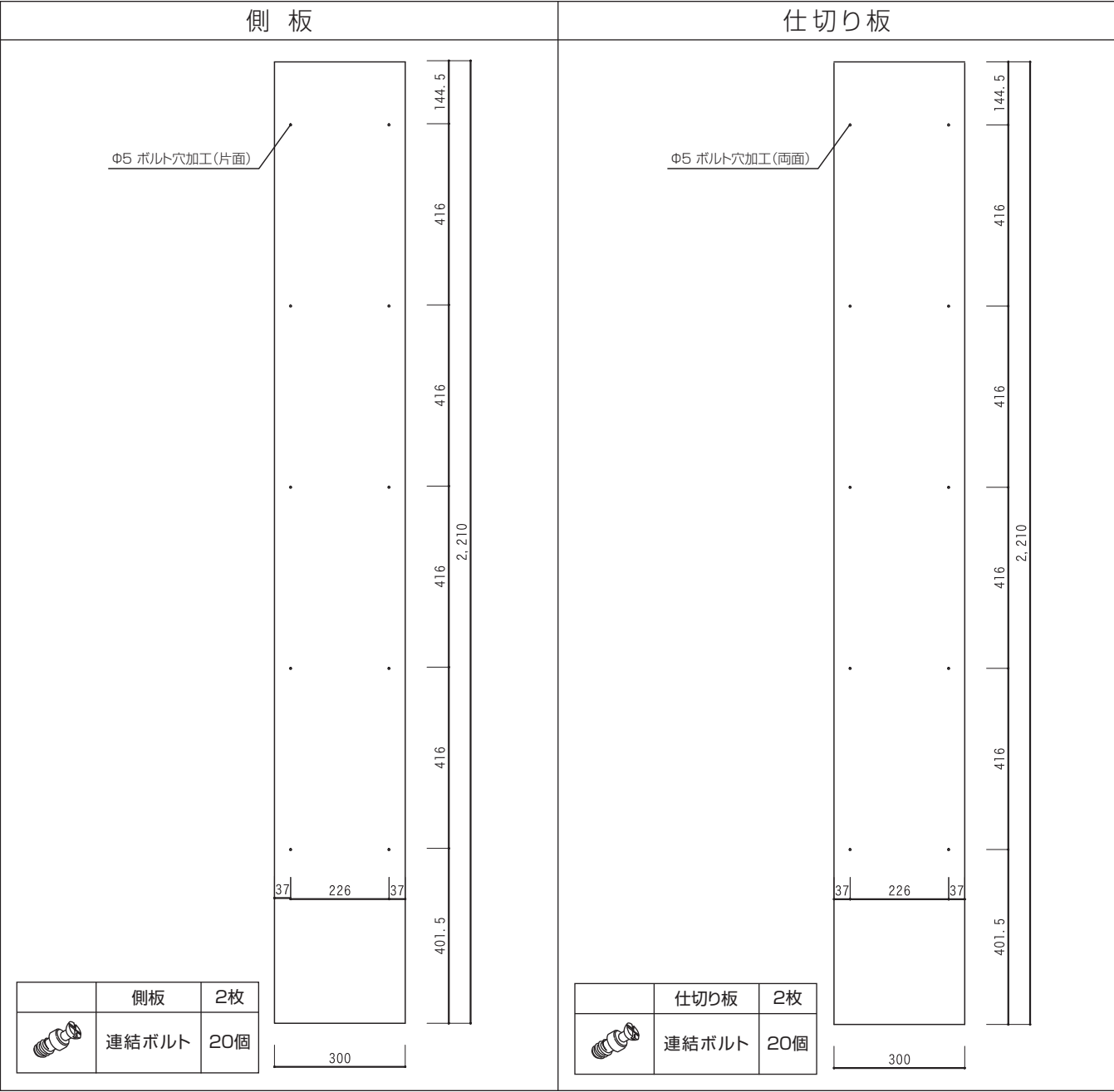
・耐荷重を守る

本製品の耐荷重は棚板一枚あたり20kgです。耐荷重を超えたものを収納すると転倒や破損につながるおそれがあります。

耐荷重

20kg(棚板1枚あたり)

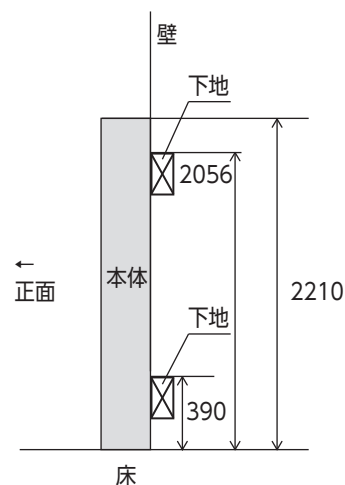
部材図



施工手順

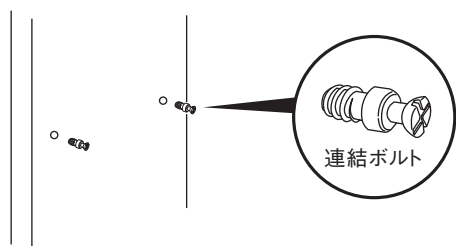
■施工の前に

- ① 胴縁等の補強材または合板下地(厚み12mm以上)などで下地の処理をしてください。下地は100mm以上のものを2カ所に施してください。
- ② 基準面を必ず決めた上で施工を行ってください。
- 間柱・補強材等の下地処理。
収納パーツシステムは、壁面に直接固定するため、間柱・補強材等の下地処理が不十分だと転倒、脱落してケガの原因となりますので、所定の位置に躯体下地の準備をしてください。



■連結ボルトの取り付け

側板、仕切板に連結ボルトを確実にはめこみ、ドライバーで締めつけ固定してください。



⚠ 注意

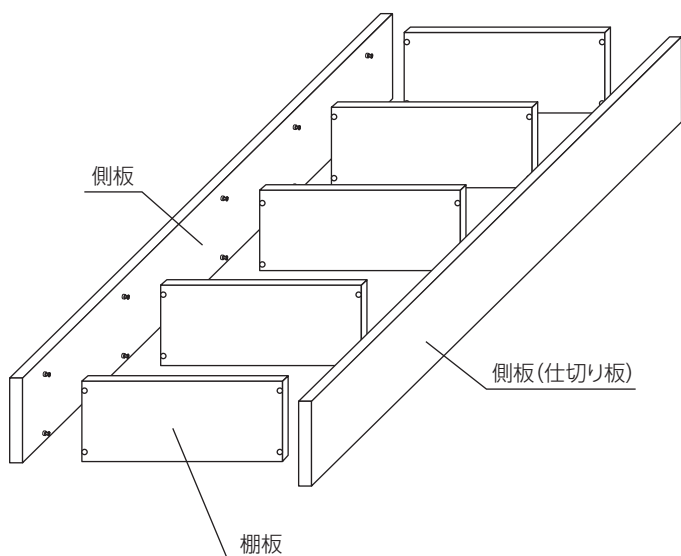
連結ボルトの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると基材に割れが発生したり、ビスが空回りして板が落下する原因となります。

お願い

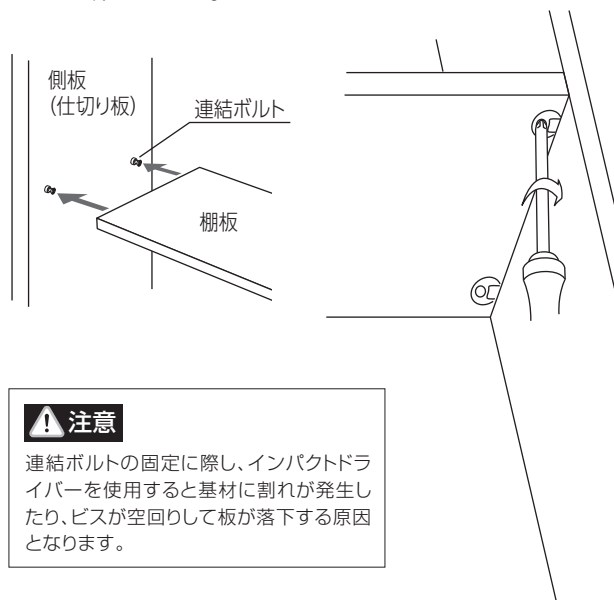
連結ボルトを確実にはめこまないと、固定の際に空回りするおそれがあります。

■側板・仕切り板と棚板の接合

側板、仕切り板、棚板を床に寝かせてセットする。



棚板を側板(仕切り板)に付いている連結ボルトに対して横にスライドさせ取り付け、ドライバーで締め付けて固定してください。

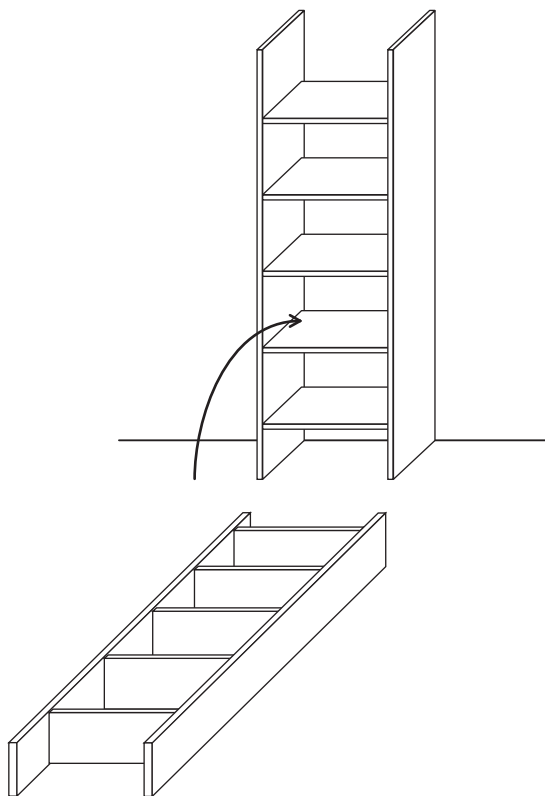


⚠ 注意

連結ボルトの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると基材に割れが発生したり、ビスが空回りして板が落下する原因となります。

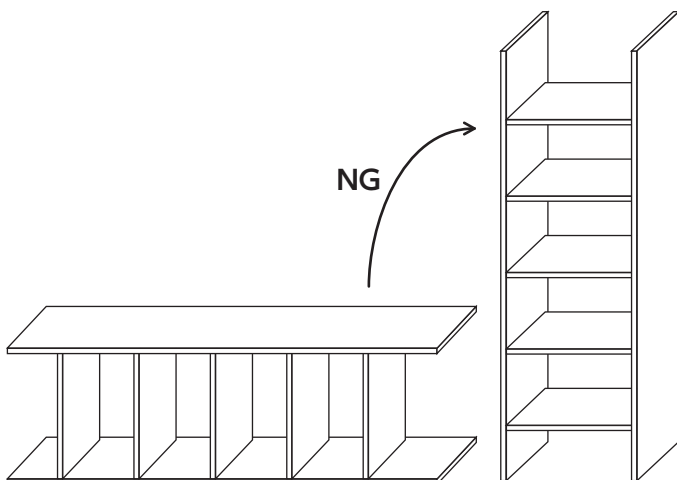
■壁への設置

組み立てた収納を、壁際に起こす。

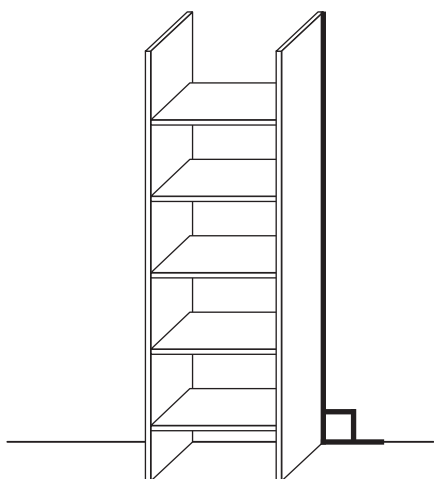


⚠ 注意

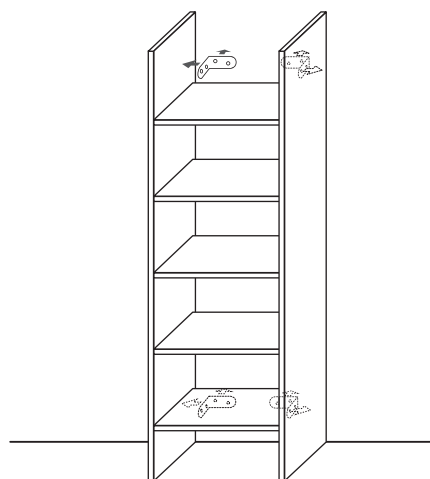
収納を壁際に起こす際に、組んだ収納を横向きの状態から起こさないでください。
壁への固定前は連結ボルトの固定が抜け壊れる可能性があります。



組み立てた収納と床・壁が垂直になるように調整する。



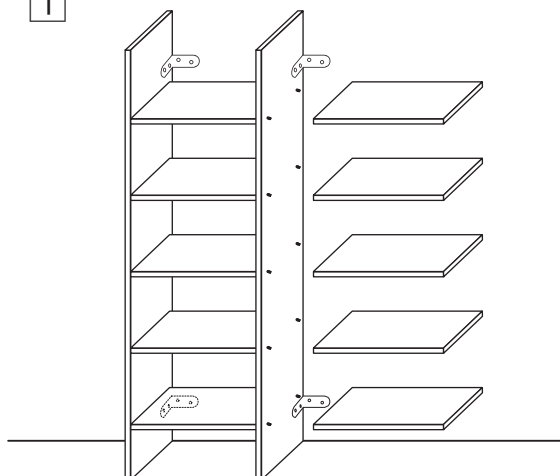
側板1枚につき上下2カ所L型固定金具で壁に固定する。



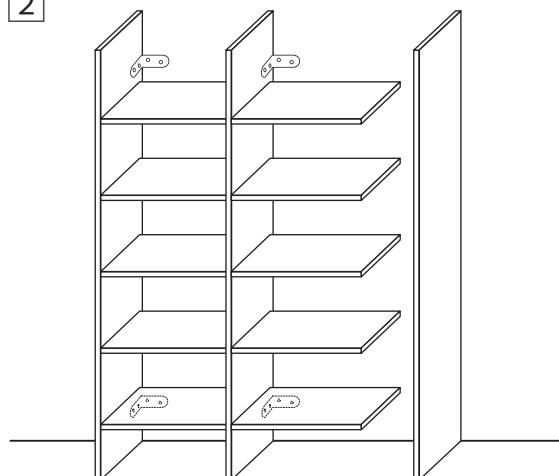
■棚板を追加する場合

仕切り板に棚板を取り付け、連結ボルトで固定する。
側板の上下2箇所をL型固定金具で壁に固定する。

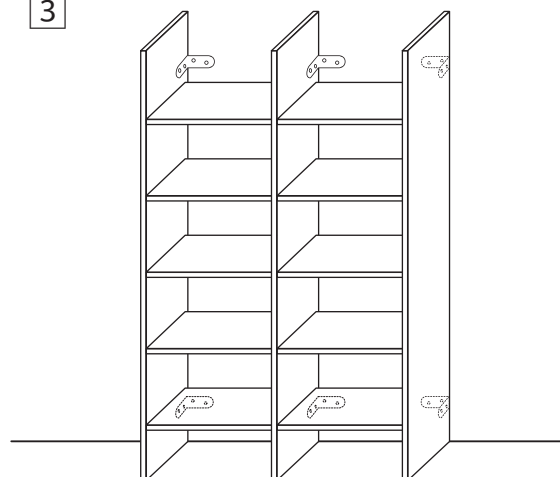
1



2



3



⚠ 注意

棚板を飛ばして施工しないでください。

